



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社鈴木 上場取引所 東
コード番号 6785 URL <https://www.suzukinet.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鈴木 教義
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 管理本部経理部長 （氏名）佐藤 則明 TEL 026-251-2600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期第1四半期	9,175	14.6	1,322	10.5	1,377	25.3	867	11.5
2025年6月期第1四半期	8,006	25.2	1,196	70.9	1,099	28.6	777	42.3

（注）包括利益 2026年6月期第1四半期 1,848百万円（100.4％） 2025年6月期第1四半期 922百万円（80.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	60.41	—
2025年6月期第1四半期	54.19	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年6月期第1四半期	41,801	28,844	67.0
2025年6月期	39,772	27,901	67.7

（参考）自己資本 2026年6月期第1四半期 28,018百万円 2025年6月期 26,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2026年6月期	—				
2026年6月期（予想）		44.00	—	44.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	34,693	4.1	4,441	3.5	4,445	5.7	2,784	0.9	194.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期1Q	14,404,400株	2025年6月期	14,404,400株
② 期末自己株式数	2026年6月期1Q	51,543株	2025年6月期	51,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期1Q	14,352,857株	2025年6月期1Q	14,345,757株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に雇用・所得環境に改善の兆しがみられる一方、円安等の影響からエネルギー価格や原材料価格の上昇に伴う物価高騰が続き、経営環境は依然として厳しい状況となっております。

また、世界経済は、米国の関税政策の動向や中国経済の停滞、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢等地政学リスク継続、不安定な為替相場等による景気への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、部品セグメントは主力であるスマートフォン関連部品及び車載向け部品の需要が増加し、産業機器（以下「産機」）、半導体関連も回復基調となりました。機械器具セグメントについても、概ね計画通りに推移しております。

このような状況下、当社グループは、安定した品質維持及び生産効率向上に向けた改善に取り組むとともに、新たな事業領域への進出を見据えた技術開発を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高91億7千5百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益は13億2千2百万円（前年同期比10.5%増）となり、営業外収益で為替差益4千1百万円を計上し、経常利益は13億7千7百万円（前年同期比25.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億6千7百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①金型

電子機器向け、自動車電装向け金型を主軸として販売してまいりました。電子機器向け、自動車電装向け共に外部顧客への売上高は増加しましたが、当社グループ内設備用売上高が減少したことと全体の生産効率が上がらなかったことで、前年同期と比較して増収減益となりました。

その結果、売上高は3億8千7百万円（前年同期比42.4%増）、セグメント利益は6千4百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

②部品

電子機器向け部品、自動車電装向け部品を主軸として販売してまいりました。電子機器向け部品は、主にスマートフォン関連部品及び車載向け部品の需要が増加し、産機や半導体関連部品は回復基調となりました。また自動車電装部品も概ね堅調に推移したことで、前年同期と比較して増収増益となりました。

その結果、売上高は71億1千万円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益は14億2千2百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

③機械器具

各種自動機器、医療器具を主軸として販売してまいりました。自動機器は堅調に推移し、医療器具の需要が増加したことで、前年同期と比較して増収増益となりました。

その結果、売上高は16億7千4百万円（前年同期比14.2%増）、セグメント利益は1億6千7百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

④賃貸

賃貸事業、売電事業を行っております。売上高は2百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は2千4百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

上記のセグメント利益については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態の状況につきましては次のとおりであります。

（資産）

流動資産は203億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億6千2百万円増加しました。これは主に現金及び預金が1億7千3百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1億1千5百万円、仕掛品が3億1千1百万円、原材料及び貯蔵品が1億4千7百万円増加したことによるものであります。固定資産は214億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億6千6百万円増加しました。これは主に有形固定資産が2億2千4百万円減少し、投資有価証券が13億3千6百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は418億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億2千8百万円増加しました。

（負債）

流動負債は106億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5千8百万円増加しました。これは主に買掛金が4億1千万円、賞与引当金が3億5千7百万円増加したことによるものであります。固定負債は22億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千7百万円増加しました。これは主に長期借入金が1億5千万円減少し、繰延税金負債が3億5千6百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は129億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億8千6百万円増加しました。

（純資産）

純資産合計は288億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4千2百万円増加しました。これは主に利益剰余金が2億2千1百万円、その他投資有価証券評価差額金が9億2千7百万円増加したことと、非支配株主持分が1億5千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.0%（前連結会計年度末は67.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,807,020	6,980,133
受取手形、売掛金及び契約資産	7,193,146	7,308,479
商品及び製品	397,556	413,606
仕掛品	2,029,138	2,340,784
原材料及び貯蔵品	1,872,524	2,020,504
その他	1,164,550	1,262,848
流動資産合計	19,463,936	20,326,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,967,425	8,799,709
機械装置及び運搬具（純額）	5,502,794	5,262,990
土地	1,895,296	1,892,656
その他（純額）	967,635	1,153,293
有形固定資産合計	17,333,152	17,108,649
無形固定資産	147,109	159,418
投資その他の資産		
投資有価証券	2,574,562	3,910,579
その他	255,075	297,646
貸倒引当金	△1,060	△1,060
投資その他の資産合計	2,828,577	4,207,165
固定資産合計	20,308,839	21,475,233
資産合計	39,772,776	41,801,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,809,233	6,219,250
短期借入金	1,274,842	1,359,551
1年内返済予定の長期借入金	601,200	601,200
未払法人税等	687,258	559,884
賞与引当金	164,836	522,157
役員賞与引当金	55,600	12,750
その他	1,207,777	1,384,807
流動負債合計	9,800,748	10,659,600
固定負債		
長期借入金	578,500	428,200
長期未払金	327,520	327,520
繰延税金負債	203,047	559,554
退職給付に係る負債	953,584	974,774
その他	7,561	7,573
固定負債合計	2,070,213	2,297,622
負債合計	11,870,962	12,957,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,442,450	2,442,450
資本剰余金	2,222,134	2,222,134
利益剰余金	20,807,007	21,028,150
自己株式	△49,835	△49,835
株主資本合計	25,421,756	25,642,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,503,400	2,430,526
為替換算調整勘定	△18,626	△53,896
退職給付に係る調整累計額	14,204	△959
その他の包括利益累計額合計	1,498,979	2,375,670
非支配株主持分	981,078	825,797
純資産合計	27,901,814	28,844,367
負債純資産合計	39,772,776	41,801,591

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
売上高	8,006,837	9,175,039
売上原価	6,189,836	7,195,454
売上総利益	1,817,001	1,979,585
販売費及び一般管理費	620,742	657,571
営業利益	1,196,259	1,322,013
営業外収益		
受取利息	3,182	8,542
受取配当金	2,390	225
受取賃貸料	2,665	2,916
スクラップ売却益	2,915	2,950
為替差益	—	41,757
その他	3,386	7,560
営業外収益合計	14,541	63,951
営業外費用		
支払利息	10,291	8,262
為替差損	100,954	—
営業外費用合計	111,246	8,262
経常利益	1,099,553	1,377,703
特別利益		
固定資産売却益	2,007	1,799
投資有価証券売却益	33,568	—
特別利益合計	35,575	1,799
特別損失		
固定資産除却損	1,539	17,445
投資有価証券売却損	—	3,522
特別損失合計	1,539	20,968
税金等調整前四半期純利益	1,133,589	1,358,534
法人税、住民税及び事業税	323,777	488,208
法人税等調整額	△100,239	△105,722
法人税等合計	223,537	382,485
四半期純利益	910,052	976,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	132,608	109,027
親会社株主に帰属する四半期純利益	777,444	867,021

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
四半期純利益	910,052	976,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,911	927,126
為替換算調整勘定	79,946	△39,878
退職給付に係る調整額	271	△15,164
その他の包括利益合計	12,307	872,083
四半期包括利益	922,360	1,848,132
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	778,978	1,743,712
非支配株主に係る四半期包括利益	143,381	104,419

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益計算 書計上額(注) 2
	金型	部品	機械器具	賃貸	計		
売上高(注) 3							
日本	272,009	3,386,165	1,444,788	1,791	5,104,755	—	5,104,755
中国	—	1,178,568	2,477	—	1,181,045	—	1,181,045
タイ	—	1,450,947	—	—	1,450,947	—	1,450,947
その他	—	250,659	18,980	—	269,639	—	269,639
顧客との契約から生じる収益	272,009	6,266,339	1,466,246	1,791	8,006,387	—	8,006,387
その他の収益	—	—	—	450	450	—	450
外部顧客への売上高	272,009	6,266,339	1,466,246	2,241	8,006,837	—	8,006,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	304,030	△308,479	198,707	88,200	282,459	△282,459	—
計	576,040	5,957,860	1,664,954	90,441	8,289,297	△282,459	8,006,837
セグメント利益	88,245	1,328,973	149,003	21,581	1,587,803	△391,544	1,196,259

(注) 1. セグメント利益の調整額△391,544千円には、セグメント間取引消去△35,720千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△334,723千円、棚卸資産の調整額△17,568千円及びその他の影響額△3,533千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益計算 書計上額(注) 2
	金型	部品	機械器具	賃貸	計		
売上高(注) 3							
日本	370,967	3,943,064	1,657,576	1,939	5,973,549	—	5,973,549
中国	—	1,813,241	30	—	1,813,271	—	1,813,271
タイ	16,269	1,117,651	—	—	1,133,921	—	1,133,921
その他	—	236,674	17,173	—	253,847	—	253,847
顧客との契約から生じる収益	387,237	7,110,631	1,674,781	1,939	9,174,589	—	9,174,589
その他の収益	—	—	—	450	450	—	450
外部顧客への売上高	387,237	7,110,631	1,674,781	2,389	9,175,039	—	9,175,039
セグメント間の内部売上高又は振替高	163,616	△120,346	15,427	90,000	148,697	△148,697	—
計	550,853	6,990,285	1,690,208	92,389	9,323,737	△148,697	9,175,039
セグメント利益	64,680	1,422,963	167,388	24,333	1,679,365	△357,351	1,322,013

(注) 1. セグメント利益の調整額△357,351千円には、セグメント間取引消去972千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△355,240千円、棚卸資産の調整額92千円及びその他の影響額△3,175千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	580,577千円	593,049千円